

退任あいさつ



(前)小野町副町長 伊藤 直樹

皆様、大変お世話になりました。このたび、県に戻ることにになり、3月31日をもって、副町長を退任いたしました。

平成20年4月から2年間、さまざまな場面で町民の皆様と一緒に過ごさせていただき、ご指導やアドバイスをもらい、ありがとうございました。皆様との出会いや小野町の多くの経験・出来事は、私にとってすべてかけがえのない貴重な財産となりました。

町長を先頭に町職員とともに汗を流し、地域の皆様と一緒に考え、取り組んできた町づくりに、副町長という立場で携わることができたことは、とても光栄なことでした。その一方、責任の重さに日々プレッシャーを感じつつ、皆様の期待に十分にこたえることはできなかったと思います。全力投球で責務にあたってまいりました。

世の中は回復の兆しにあるという

ものの、苦しく厳しい時代となっており、また、行政を取り巻く環境も依然として財政的に厳しい状況が続いております。そういう中においても住民が主役できらりと輝き、豊かな自然の中で、心温かに、快適に暮らしていくことができる町づくりを笑顔とがんばりを持って、今後も推進していくことが大切です。

町では、第四次小野町振興計画の下、光ファイバー敷設、小中学校の耐震対策、小野中学校の改築等の重要プロジェクトを積極的に推進しておりますが、教育環境の充実、子育て支援の充実、地域医療の充実、産業振興、企業誘致など、引き続き取り組むべき多くの課題も残されております。引き続き職員一丸となつて一つ一つ解決に向け努力し、だれもが安全で安心して快適に、健康で生きがいを持って暮らすことができる小野町の創造を目指してまいりますので、町に対する変わらぬご理解とご支援をお願いします。

私もこれからは小野町のサポーターとして応援していきたいと考えております。

最後に、小野町のすべての皆様に感謝しつつ、一層のご多幸をお祈りし、退任のあいさつとさせていただきます。

日々の努力を称え

平成21年度小野町文化体育振興基金表彰
小野町文化体育振興基金条例に基づく表彰式が3月3日、多目的研修集会施設で行われました。

これは、年間を通して文化・体育関係で優れた成績を修めた町の小・中・高校生を対象に表彰するものです。

今年度は23人と2チームが対象となり、一人ひとりに賞状が手渡されました。

また、3月26日に東北地区代表としてピアノオーデションに出場した会田捺美さん(小野中学校3年)と、3月19日に全国ソフトボール選抜大会に出場した橋本彩さん(帝京安積高等学校2年)に激励金が贈られました。

受賞者は、次の方々です。(敬称略)



受賞者の皆さん

- 吉田理彩子(小野新町小3年)
- 柏原 友里(小野新町小4年)
- 佐藤 莉子(小野新町小5年)
- 鈴木志緒美(小野新町小6年)
- 今泉 綾霞(夏井一小1年)
- 吉田 莉菜(夏井一小2年)
- 郡司 昂平(小野中3年)
- 渡辺みさと(小野中3年)
- 根本 亜樹(小野中3年)
- 会田 捺美(小野中3年)
- 小野中野球部新人チーム
- 小野中野球部3年生チーム
- 郡司 温子(小野高3年)
- 吉田 裕輝(田村高3年)
- 郡司 麻妃(田村高3年)
- 村上 貴彦(田村高3年)
- 村上 健太(郡山北高3年)
- 吉田 淳也(郡山北高3年)
- 宗像 雄基(郡山北高3年)
- 吉田 有里(郡山女子大附属高3年)
- 橋本 彩(帝京安積高2年)
- 吉田 美香(郡山東高3年)
- 吉田 卓矢(安積高2年)
- 須藤 瑛人(安積高3年)
- 松本 悠(相馬東高1年)

町では、文化体育の分野で全国大会へ出場する小・中・高校生に激励金を贈呈しています。お問い合わせ、お申込みは公民館までお願いします。

公民館 721-2125